2026年11月16日

各　　位

会 社 名：ウインテスト株式会社
（コード：6721 東証スタンダード市場）
代表者名：代表取締役　　姜　　輝
問合せ先：管理本部長　鎌田　文明
（ＴＥＬ：045-317-7888）

棚卸資産評価損、営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、当第３四半期連結会計期間（2026年７月１日～2026年９月30日）における棚卸資産評価損、営業外費用に関しまして、下記の通りお知らせいたします。

記

１．棚卸資産評価損（売上原価）の計上

当社グループは、当第３四半期連結会計期間において、当社が保有する棚卸資産に関して簿価引き下げを行い、当社が定めた会計上の見積りの方針に従い、合計で49,768千円の棚卸資産評価損（売上原価）を計上いたしました。

なお、中間連結会計期間において、棚卸資産評価損（売上原価）124,868千円を計上しておりましたため、当第３四半期連結累計期間（2026年１月１日～2026年９月30日）における棚卸資産評価損（売上原価）は、174,637千円となりました。

当該棚卸資産に関しましては、第４四半期以降出荷される製品にすべて組み込む予定であります。

２．営業外費用（為替差損）の計上

当社グループは、当第３四半期連結会計期間において、外国為替相場の変動により、為替差損 6,965千円を営業外費用に計上いたしました。これは主として当社で保有する外貨建資産等を四半期末日為替レートで評価替えしたことにより発生したものであります。

なお、中間連結会計期間において、為替差益 13,158千円を計上しておりましたため、上述の為替差損と相殺を行い、当第３四半期連結累計期間における為替差益は、6,193千円となっております。

３．　業績への影響について

上記の棚卸資産評価損、営業外費用の業績への影響については、本日公表の「2026年12月期第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上